

## 燃える2学期！時間の使い方を考えよう！！

いよいよ2学期が始まりました。今週末には秋季大運動会があり、夏休みから3年生を中心に積極的に活動しています。今月末には市内新人大会が始まり、県北新人大会、県新人大会へとつながっていきます。そして11月には茜祭・合唱コンクール、三者面談・・・。2学期は、次から次へと行事が続くこともあり、時間に追われてしまう感覚になるものです。

このような状況の中で、生徒たちは行事の成功だけでなく、学業にも力を尽くさなければなりません。特に3年生ともなれば、進路についてもじっくり考えて行かなければならない時期でもあります。じっくり考えなければならぬはずなのに、じっくり考える時間がない。

だからこそ、**しっかり予定を確認して見通しをもって生活すること**が必要になります。何となく過ごしていても、時間は私たちには合わせてくれません。自分なりに効果的な時間の使い方をするのが、様々な行事と学業、進路などについてバランスを取るようになるのです。

2学期が始まった今だからこそ、**もう一度自分自身の生活のリズムを確認して、余裕をもった生活**を心がけていきたいものですね。

## みんなで一つのことを成し遂げる！

今学期は、各学級や部活動など**みんなで一つのことを成し遂げる**ことが求められる学期とも言えます。これらの活動には、教科書や攻略本などはありません。学級のために、チームのために何ができるかを考え、実行に移していくのです。生徒たちの経験はそれほど多くありませんから、失敗することもあるでしょう。その時、**今自分がやっていることは、本当に学級のためチームのためになっているのか**考えていく必要があります。

時には、学級内や部活動内の生徒同士で意見がかみ合わず、衝突することもあるでしょう。この時、**お互いに話をして、目標に照らして、折り合いをつける**ことが必要です。この「折り合いをつける」ことがどうも苦手です。しかし、この折り合いをつけて事を進めるスキルが大人の社会では必要なスキルとなるのです。

思うようにいかないとき、保護者の皆様にもお子様から相談されたり、愚痴を聞かされたりすることもあるかもしれません。そんな時は、自分の意見ばかりでなく両方の話をしっかり聞いて考えることを教えてあげることがよいかもかもしれません。大人の判断で行動するよりも、生徒自身が考えて動けるようになることにこそ、様々な行事の価値があるように思います。そして何より、生徒たち自身が相談できる先生を見つけて相談してみることです。それらの過程すべてが中学校で学ぶべき、**教科書のない大切な知恵**なのかもしれませんね。

